

### I 第2週の発生動向 (2016/1/11~2016/1/17)

1. インフルエンザについては、八戸保健所管内で**注意報**が発令されました。
2. 伝染性紅斑については、むつ保健所管内で第1週から**警報**が続いています。
3. 流行性耳下腺炎については、東地方+青森市保健所管内で第1週から**注意報**が続いています。
4. 咽頭結膜熱については、八戸保健所管内で**警報**が解除されました。
5. 感染性胃腸炎については、患者報告数が前週の201人から133人に減少しました。

### II 第2週五類感染症定点把握

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

疾患名	東青 (東地方保健所・ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (八戸保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
	小児科														
インフルエンザ	87	6.69	62	4.13	217	14.47	38	5.43	35	3.89	24	4.00	463	7.12	321
RSウイルス感染症	3	0.38	3	0.33	2	0.20	2	0.40	3	0.50			13	0.31	-18
咽頭結膜熱	1	0.13	2	0.22	3	0.30							6	0.14	-17
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	16	2.00	21	2.33	21	2.10	2	0.40	3	0.50	1	0.25	64	1.52	12
感染性胃腸炎	42	5.25	19	2.11	30	3.00	12	2.40	16	2.67	14	3.50	133	3.17	-68
水痘	3	0.38			3	0.30			1	0.17			7	0.17	-7
手足口病															0
伝染性紅斑	3	0.38					4	0.80			19	4.75	26	0.62	2
突発性発しん	2	0.25	6	0.67	4	0.40			1	0.17			13	0.31	-1
百日咳															0
ヘルパンギーナ															0
流行性耳下腺炎	29	3.63	2	0.22									31	0.74	-7
眼科															
急性出血性結膜炎															0
流行性角結膜炎	2	1.00	1	0.33	1	0.50							4	0.36	-3
基幹															
クラミジア肺炎															0
細菌性髄膜炎					2	2.00							2	0.33	0
マイコプラズマ肺炎											3	3.00	3	0.50	0
無菌性髄膜炎															-1
感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0

### III 全数把握疾患 (掲載数は最新情報)

- ・結核(二類全数把握疾患): 東地方+青森市3人、弘前1人、五所川原1人、上十三2人 (2016年計:10人)
- ・レジオネラ症(四類全数把握疾患): 八戸1人 (2016年計:1人)

### IV 病原体検出情報 検出情報はありませんでした。

## 感染症の窓

## インフルエンザ (五類定点把握疾患)

2015/16 シーズン③

先週、国及び青森県によるインフルエンザの流行シーズン入りの報道発表が出されました。今後の発生動向に注意が必要です。

2015/16 シーズン(2015年第36週~2016年第35週)における現在までの発生動向を見ると、全国では2015年第41週から定点当たり報告数が増加傾向を示し、2016年第1週には2.02に増加しました。青森県では、2015年第50週から増加傾向を示し、2016年第1週に2.18に増加して全国を上回り、第2週には7.12まで急増しました(図1)。

また、2015/16 シーズンの2016年第2週までに県内で報告されたインフルエンザ患者699人の型別を迅速診断キットで調べた結果、A型が683人(97.7%)、B型が13人(1.9%)でした。

なお、県内における患者の年齢別報告数では、10歳未満が243人(34.8%)で最も多くなっています(図2)。

予防方法として、ワクチン接種、飛沫感染対策としての咳エチケット・マスクの着用、外出後の手洗い・アルコール製剤による手指衛生、適度な湿度の保持(50~60%)、十分な休養とバランスのとれた栄養摂取、人混みや繁華街への外出を避けることが挙げられます。

また、インフルエンザに感染した疑いがある場合には、早めに医療機関を受診しましょう。

【参考】厚生労働省 HP、青森県感染症発生情報 2015年第52週報

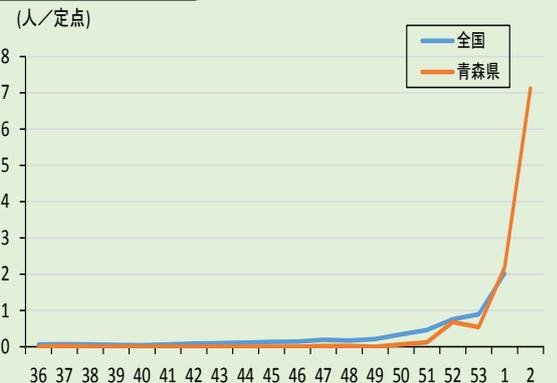


図1: 2015/16シーズンにおける定点当たり報告数の推移 (週) (2015年第36週~2016年第2週)



図2: 年齢別報告数 (2015年第36週~2016年第2週)

## V 県内インフルエンザ情報

第2週の患者報告数は、463人で、迅速診断キットによる型別はA型455人、B型5人、不明3人でした。

**警報レベル開始基準値：30人/定点、警報終息基準値：10人/定点、注意報基準値：10人/定点**

(※ 警報注意報基準値は保健所ごとの定点あたり報告数が基準となっています。)

### 保健所管内別届出人数 (人)

週	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	1	2
保健所名																			
東地方														2					4
弘前												1			1	8	9	32	62
八戸																2	3	37	217
五所川原																	6	14	38
上十三									1					1			1	16	35
むつ															2	11	2	6	24
青森市	1													1	5	23	14	37	83
合計	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	4	8	44	35	142	463

### A型 (迅速診断キットによる型別です)(人)

週	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	1	2
保健所名																			
東地方														1					4
弘前												1			1	8	9	32	61
八戸																2	3	34	215
五所川原																	6	14	37
上十三											1			1			1	14	34
むつ															2	11	2	6	22
青森市	1													1	5	23	12	37	82
合計	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	3	8	44	33	137	455

### B型 (迅速診断キットによる型別です)(人)

週	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	1	2
保健所名																			
東地方														1					
弘前																			1
八戸																			3
五所川原																			
上十三																		2	1
むつ																			2
青森市																		2	1
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	5	5

### 年齢区分別(人)

週	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	1	2
~5ヶ月																			
~11ヶ月																		4	7
1歳																1	2	5	23
2歳																1	4	3	16
3歳																1	1	1	17
4歳																	1	8	25
5歳																1	2	5	23
6歳																1	1	3	29
7歳														1	2	6	1		13
8歳																4	1	3	14
9歳															1	3		2	7
10~14歳	1													2		4	1	4	29
15~19歳														1	4	11	3	9	18
20~29歳																1	2	10	35
30~39歳											1					3	6	20	47
40~49歳															1	4	3	18	60
50~59歳																2	2	22	45
60~69歳																1	3	18	32
70~79歳												1					1	5	14
80歳以上																	1	2	9

VI 保健所管内別全数把握疾患発生状況（2015年第45週～2016年第2週）

週	期間	東青 (東地方保健所・青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (八戸保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
45	H27.11.2 ~ H27.11.8	侵襲性肺炎球菌感染症1人					
46	H27.11.9 ~ H27.11.15	劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人	侵襲性インフルエンザ菌感染症1人 侵襲性肺炎球菌感染症1人				
47	H27.11.16 ~ H27.11.22	バンコマイシン耐性腸球菌感染症1人					
48	H27.11.23 ~ H27.11.29			播種性クリプトコックス症1人			
49	H27.11.30 ~ H27.12.6	後天性免疫不全症候群1人 侵襲性肺炎球菌感染症1人 梅毒1人					
50	H27.12.7 ~ H27.12.13		侵襲性肺炎球菌感染症1人			カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人	
51	H27.12.14 ~ H27.12.20	バンコマイシン耐性腸球菌感染症1人	レジオネラ症1人				
52	H27.12.21 ~ H27.12.27		水痘(入院例)1人 梅毒1人	クロイツフェルト・ヤコブ病1人	アメーバ赤痢1人		
53	H27.12.28 ~ H28.1.3		レジオネラ症1人				
1	H28.1.4 ~ H28.1.10	E型肝炎1人 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人	E型肝炎1人 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人			水痘(入院例)1人	
2	H28.1.11 ~ H28.1.17			レジオネラ症1人			

VII 結核(二類全数把握疾患) (2015年第45週～2016年第2週)

単位：人

週	期間	東青 (東地方保健所・青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (八戸保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
45	H27.11.2 ~ H27.11.8	5	2				
46	H27.11.9 ~ H27.11.15		1	1			1
47	H27.11.16 ~ H27.11.22	2	2	1			
48	H27.11.23 ~ H27.11.29			3		1	1
49	H27.11.30 ~ H27.12.6	1	1	1	1	1	
50	H27.12.7 ~ H27.12.13	2					
51	H27.12.14 ~ H27.12.20	2	4	3			1
52	H27.12.21 ~ H27.12.27	2	6	5			
53	H27.12.28 ~ H28.1.3		1			1	
1	H28.1.4 ~ H28.1.10	2				1	
2	H28.1.11 ~ H28.1.17	3	1		1	2	

VIII 全数把握疾患発生状況(全国-青森県)

(注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています)

全国

(2015年第1週～第53週累計)

分類	二類	三類	三類	三類	二類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	Eキノコックス症	オウム病	回帰熱	コングジオリデス症	重症熱性血小板減少症候群	チクングニア熱	ツツガム病	テング熱	日本紅斑熱	日本脳炎	ブルセラ症	ボリビア症	マリア	野兔病	ライム病
累積報告数	23880	7	156	3561	36	31	212	242	23	5	4	3	60	17	415	292	212	2	5	1	41	2	10
分類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	類鼻疽	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症
累積報告数	1	1587	32	1095	251	1654	497	15	185	431	1413	80	247	33	2355	307	2660	117	120	64	162	35	37

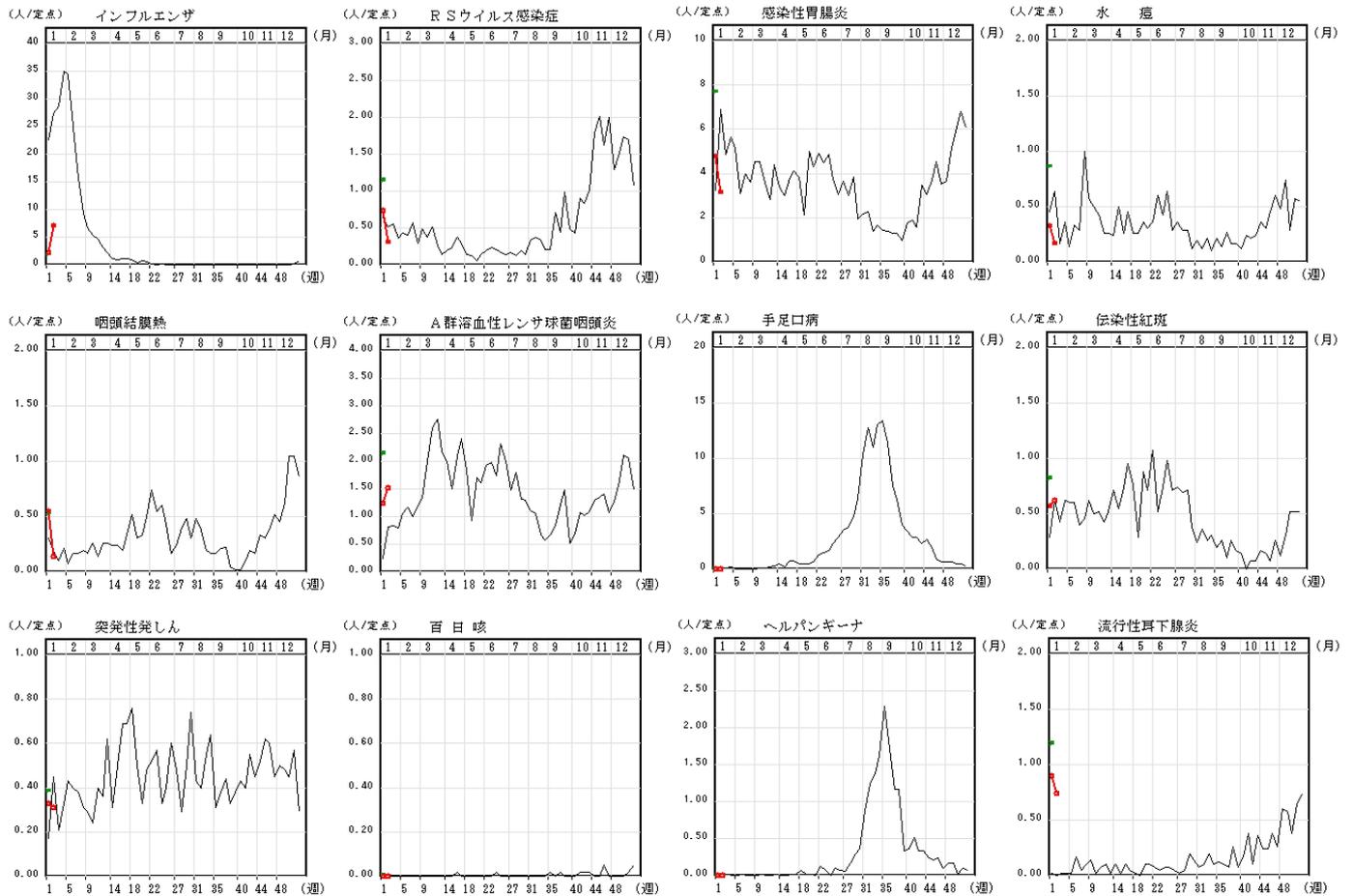
青森県

(2016年第2週累計)

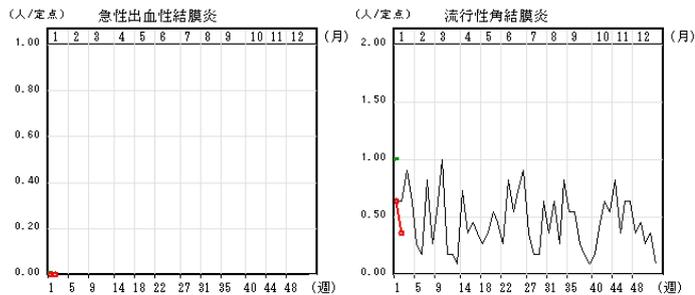
分類	二類	四類	四類	五類	五類
疾病名	結核	E型肝炎	レジオネラ症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	水痘(入院例)
累積報告数	10	2	1	2	1

IX インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移 (2016年第2週、但し全国は前週)

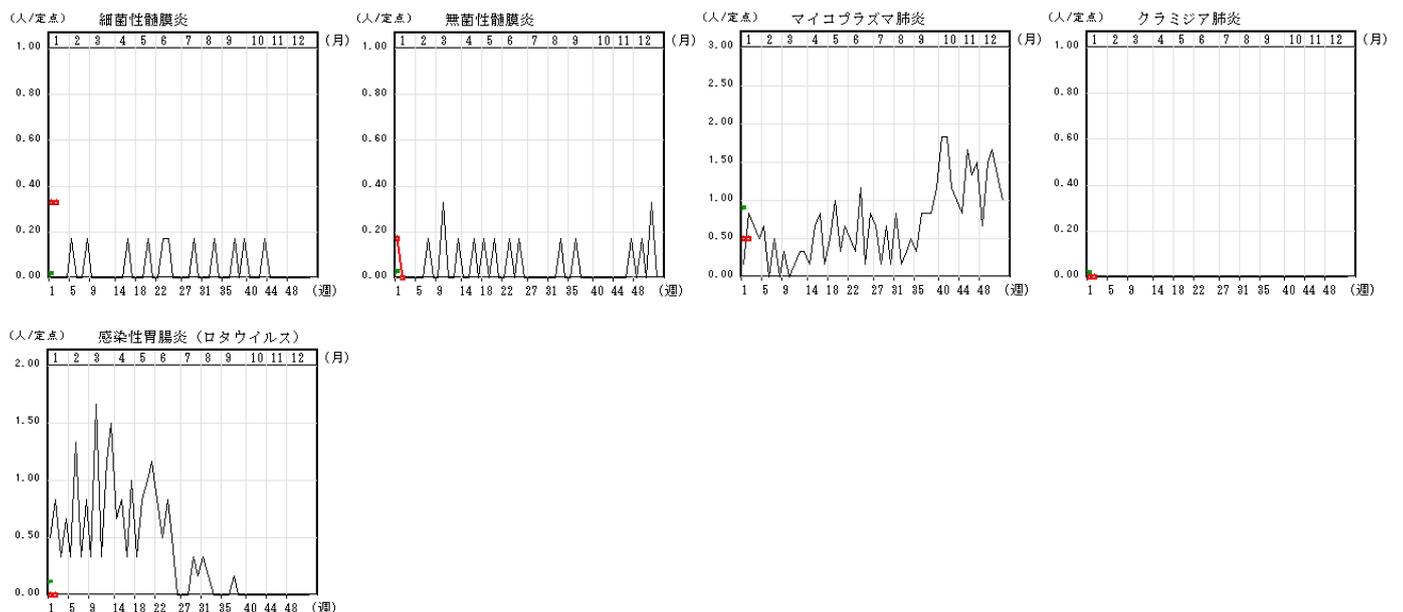
グラフの説明 ○—○は2016年青森県、——は2015年青森県、×—×は2016年全国



X 眼科定点把握疾患週別推移 (2016年第2週、但し全国は前週)



XI 基幹定点把握疾患週別推移 (2016年第2週、但し全国は前週)



## XII 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成17年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

第2週は報告がありませんでした。

### 平成28年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月		計 (施設別)
		1週	2週	
介護・老人福祉関係施設	件数	0	0	0
	発症者数	0	0	0
児童・婦人関係施設等	件数	0	0	0
	発症者数	0	0	0
障害関係施設	件数	0	0	0
	発症者数	0	0	0
その他施設	件数	0	0	0
	発症者数	0	0	0
計(月別)	件数	0	0	0
	発症者数	0	0	0